

村のぱん屋・SUN だより

第4号



今年号は

皆さんの「声」特集!!

2008年 8月

NPO法人 村のぱん屋・SUN

〒871-0904

築上郡新吉富村安雲1番地1

TEL・FAX0979-72-1615

E-mail muranopanya.sun@flute.ocn.ne.jp

HP <http://add.jstep.jp/panyasun-aguri/>

村のぱん屋・SUN との出会い、それから・・・

副理事長 黒水 幸恵

私と村のぱん屋・SUN（というより理事長の小川さん）との出会いは8年前になります。当時、家族会が豊前市に共同作業所を立ち上げました。その家族会の会長が小川さんで、その作業所の職員に応募したのが私でした。小川さんは作業所の立ち上げと同時に、福祉工房「村のぱん屋・SUN」を開設しました。ここから作業所と村のぱん屋・SUN との、言い換えれば私と小川さんとのお付き合いが始まりました。

村のぱん屋・SUN 開設以来、深夜2時、3時からぱんを作り、ひとりひとりにあっただぱん作りの指導は、いつ倒れてもおかしくない状態でした。いろんな事情をかかえて集まってくる人、また、季節の変わり目や生活環境等でストレスをかかえて、急に体調をくずしたり、マイペースでしか動けないという人達に、こころ寄り添う小川さんの姿を目の当たりにしました。しかも福祉施設では補助金で運営するのが普通ですが、村のぱん屋・SUN の運営資金は開設以来、ぱんの売上収入で運営されていました。小川さんパワーとの出会いでした。

村のぱん屋・SUN にいる人達は自分たちの「働きたい」を、小川さんやスタッフ、ボランティアさんとともに実現しています。村のぱん屋・SUN はたとえ障がいがあるうと本人の「働きたい」「働ける」を可能にしています。しかも、労働基準法に定められた賃金を保証しています。

地域のなかで大勢の方々に見守られ支援され、あの可愛いぱん達が今、新北九州空港の売店にも並んでいます。ぱん達の今後の活躍が楽しみです。そして、「障がいって何？」と、たくさんの人達が考える日がくることを願っています。

1年間の主な出来事・活動

バザー参加 10回
研修受け入れ 4回
クリスマスケーキ受注 30個
バレンタインチョコケーキ受注 1077個
7周年記念イベント（来場者推定330人）
西吉富小学校2年生見学
友枝小学校2年生見学

村のぱん屋・SUN で 働いている人

利用者（従業員）	17名
職員	4名
パート	4名
ボランティア	8名

H.20年7月31日現在



村のぱん屋・SUN を利用して思う事

※本人執筆の文章をそのまま掲載しています

村のぱん屋・SUN を通じ「自分らしさ」を大切にし、自分を磨き成長していけたら・・・と願っています。
原井裕子（7ヶ月）

パンを買いだいたいと思うけれど、お金があわなくてがまんしている。合うときに買っている。いろんな人が来るけど（お客様）子供連れの人、買いそうな人は、なんとなく近づけようとして興味深く思う。M.K（7年）

ぱん屋に来て楽しい。ぱん屋の給与で生活できる。N.Y（2年）

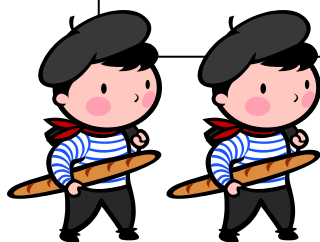


村のぱん屋・SUN が立ち上がって早7年。振り返れば多くの人々が入り替わり立ち代りし、自分にとっても成長した部分もあると思う。最初のうちは、一つ一つの作業に対し、いちいち嫌がったり、文句ををつけたりして、他の利用者の方や、従業員の方々に身体的にも精神的にも多大な迷惑をかけたこともあったと思う。また、周りの人々の役に立つことよりも、自分が楽しむことなど、自分のことしか考えてないことが多々あったと思う。しかし7年経ち、この間村のぱん屋・SUN のパンを買われた方々から、「おいしかった」とか「また買いに来ます」とかさまたまな声をきくと、本当にありがたいと思うし、直接お客様とあまりかかわってないにしても、本当にやってよかったと思う。これからも多くのお客様がご利用していただけるようなぱん屋・SUN をつくっていきけるように努力していきたいと思う。
O.H（7年）

私が村のぱん屋・SUN を利用し始めて4年がたちます。最初は緊張したり何をしていいかわからなくて戸惑う事もありましたがスタッフさんや他の利用者さんから色々助けてもらって、だいぶ仕事もできる様になりました。この職場で自分自身成長する事ができました。やっぱり自分の作ったパンを人においしく食べてもらえる、その喜びを励みに、毎日一生懸命パンを作っています。この職場は健常者と障害者が助け合いながら作業をしていくというとても良い職場だと思います。私自身、村のぱん屋・SUN とめぐり合う事ができてとても良かったと思います。私も将来村のぱん屋・SUN みたいな所を立ち上げられたらいいなあと思っ毎日頑張っています。いつになるかわかりませんが夢に向かって努力していきたいです。これからはおいしいパンが作れるようみんなと助け合いながら頑張っていきたいです。

平塚大輔（4年）

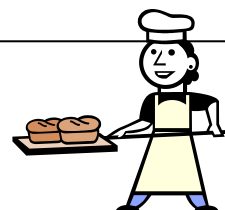
雨が降っても雪が積もっても自転車できています。障害者同士なのでコミュニケーションがとれます。でもたまにはつらい事もあります。でも楽しいところです。F.H（3年）



※カッコ内は勤務年数



人に愛されるパン屋
でありたい Y.I（5年）



高校卒業後、福祉関係の専門学校に行っていたのですが人間関係がうまくいかずに辞めてしまい、家に引きこもりになってました。約10ヶ月後、母が僕に村のぱん屋・SUN を紹介してくれ言ってみないかと誘ってくれたので少し考えてからぱん屋・SUN で働く事をきめました。今は楽しく仕事をしています ペンネーム8×8隊（10ヶ月）

みんなやさしくてぱん屋に来るのが楽しく思いながら来ています。
北代翼（1年）

早いもので11月には4年目に入ります。朝から仕事を始めると時間の経つのも忘れて、気がつけばお昼、気がつけば帰りの時間・・・もし1人でいたら、どんなに大変か等、考えます。自分は自分の為に仕事をしています。人との出会いから、人との悲しい別れ、責任感などの事で自分の為になりますから自分は離れません。人を見ていると自分も励みになります。長い人生を共に共感できることをありがたく思います。今田和信（4年）

村のぱん屋・SUN を支えてくれるこんな人達から・・・一言

ボランティア

上毛町社会福祉協議会で勤めています渡辺です。今回依頼があり、村のぱん屋・SUN だよりに文章を書かせていただくようになりました。

私が、村のぱん屋・SUN と関わるようになったのは社会福祉協議会に勤め始めた平成15年からです。これまでの5年間に村のぱん屋・SUN のイベントを2回お手伝いし、その他いろいろな部分にかかわり、働いている方、ボランティアでかかわっている方、様々な人々とお会いする機会がありました。そこで感じたのは、スタッフの皆さんは楽しいことも、苦しいこともあるとは思いますが一生懸命に活動されているということです。私のできることは微力なものではありますが、社会福祉協議会職員としてまた個人として支援することができたらと思っています。

それと、村のぱん屋・SUN でつくっているパンはとても美味しく、毎週げんきの杜に販売に来る時は、いつも購入しいただいています。皆さんもぜひ食べてみてはいかがでしょうか。

上毛町社会福祉協議会 渡辺 浩司

お客様

目が覚めると、今日はどのパンを買いましょうかとパン屋さんのケースが浮びます。急いでエンジンをかけて行きます。「おはようございます」時間がまだ早いのにお客さんが次々と入って来ます。皆さん、自分のトレーの中に欲しい目的のパンを入れていきます。その早いこと早いこと。見る見る中に少なくなって欲しかったパンが頂けた時の嬉しいこと。その反対の時は残念！！私共の好きなパンは早く買いに行く事が一番です。村のぱん屋さん万歳！！

鶴田千代子

こんな助成もありました・・・

独立行政法人福祉医療機構より200万円の助成で3段オーブンを購入。
ヤマト福祉財団より74万円の助成でグリーストラップの設置。

本当にありがとうございます。

今年の一品

現在、パン40種類、クッキー15種類を作っています。
毎回少しずつ紹介していきたいと思えます。

クリームパン

甘さ控えめ、手作りクリームの入ったクリームパン
しっとり・ふんわり・やさしいあまさです。



ラスク

食パンをうすく切り素焼きにした後、練乳をたっぷりとぬって砂糖をつけこんがりと焼きました。
サクッ！としていていくらでも食べられそう。

共に



周年記念イベント報告

4月20日（日）に村のぱん屋・SUNにて7周年記念イベントを行いました。店内ではパン・ケーキの販売と手作りパン体験。外ではフリーマーケット・あぐりのバザーなどを開き、沢山の方々の参加で盛大に終わりました。

手作りパン体験

参加者34名



初めてのことで戸惑うことも多かったのですが、お客様から「パンを作ってみて楽しかった、おいしかった」という声を頂きとても嬉しかったです。

—手作りパン体験スタッフ末永—

抽選会



今回は抽選会というものをしてみました

1. ケーキ・パン・クッキー詰め合わせ 1名
2. ケーキ1ホール 2名
3. クッキーセット 3名
4. パンの詰め合わせ 4名
5. 野菜セット 5名

大変好評でした。最後までこの残った残念な人達・当たらなかった人も次回お楽しみに!!

フリーマーケット



テント張りから会場の準備、たくさんの野菜や果物、花の苗の出店など多くの地域の方々のご協力があり、イベントを終える事ができました。パン屋のイベントは2回目ですが、まだ行き届かない所が多く反省する点がたくさんあります。次回はもっと多くの人に来て頂けて喜んでもらえるように7周年以上に工夫したいと思っています!!

—外総合スタッフ 堀—

バザー



地域の人達、特に子供たちが多いのにびっくりしました。

初めての外でのバザーだったので予想外に早く売切れてしまいました。

次回はもう少し子供たちが楽しめるものを準備したいです。

—地域活動センター「あぐり」黒水—

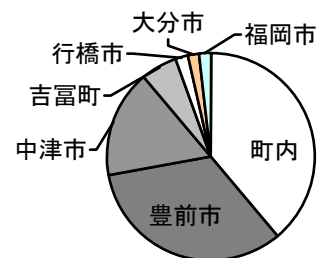
—アンケート集計(回収57枚)—

アンケートの感想

- ・初めて来た。みんな楽しそうだった。又来たい。
- ・パン作りが新聞に載ったとき、電話したらもう定員オーバーだった。残念。
- ・もう少し品物が多かったらよかった。

—ご協力頂いた皆様—

上毛町社会福祉協議会 青豊高校ボランティア やまびこ共同作業所 福祉工場豊の里
豊前市社会福祉協議会 森の学校共同作業所 その他個人ボランティア



Q.どこから来ましたか?



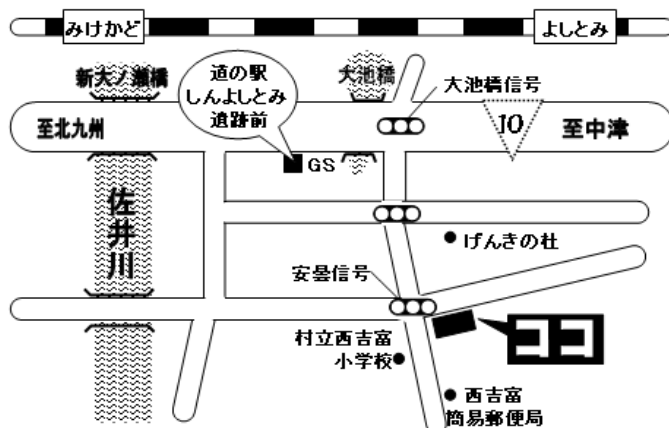
村のぱん屋・SUN会員賛助会員募集	
趣意書	<p>すべての人々にとって、働くことは生活していく手段であると同時に、成長を遂げていく場でもあります。</p> <p>しかし、障がい者は働きたいのに受け入れてくれる所がない、受け入れられてもついていけないなど、多くの方が悩んできました。</p> <p>村のぱん屋・SUNでは、このような人達に働く場の提供をすること同時に、これまでの活動で得た経験をもとに、相談を受けたり地域との交流の場を広げるべく活動をしています。</p> <p>このような活動をしていくには、多くの方々の御協力なくては実現できません。</p> <p>御支援お願いいたします。</p>
目的	村のぱん屋・SUNの活動運営資金
会員	障がい者自立支援事業に対する活動を理解、賛同し、会費を納めた方を会員とします。
会費	<p>正会員…入会金1,000円 年会費3,000円 総会出席可</p> <p>賛助会員…年会費一口1,000円(何口でも可、年毎の変更も可)</p> <p>会費の納入には、下記の郵便振替講座を御利用ください。</p> <p>郵便振込先 口座番号：01780-112298 加入者名：村のぱん屋・SUN</p>
会員・賛助会員には、会報を送付します。	

販売日(店舗)

水 木 金 土 曜日
AM7:30~PM4:00
(売り切れる場合もあります)
お気軽にお立ち寄り下さい。

作業日

火曜日 7:00~17:00
水木金土曜日 4:00~17:00
日曜日 4:00~15:00



編集後記

気持ちよく原稿を書い
てくださり、ご協力に
感謝!!
パソコン1年生の私が
入力し、ボランティアの
人にレイアウトしてもら
いました。(小川)